



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ソノコム

コード番号 7902 URL <http://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 嶋野 公一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務部長 (氏名) 高木 清啓

TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,440	△3.5	222	△3.5	264	4.2	239	0.3
28年3月期第3四半期	1,493	24.6	230	103.3	253	66.8	238	23.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	63.14	—
28年3月期第3四半期	60.93	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
29年3月期第3四半期	8,259	—	7,397	—	89.6	—	2,018.34	—
28年3月期	8,124	—	7,309	—	90.0	—	1,867.07	—

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,397百万円 28年3月期 7,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	2,000	2.6	290	3.8	320	△3.6	270	△17.4	68.97	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	5,000,000 株	28年3月期	5,000,000 株
29年3月期3Q	1,335,036 株	28年3月期	1,085,036 株
29年3月期3Q	3,789,964 株	28年3月期3Q	3,914,964 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善されるなど緩やかな回復基調で推移しましたが、一方で中国をはじめとするアジア新興国の景気減速や英国のEU離脱、米国新政権の政策運営など、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社が属するスクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品業界において、スマートフォンや自動車関連の部品の需要拡大により、一部の製品の出荷額が増加傾向にありますが、本格的な回復には至っておりません。

このような状況のもと、当社におきましては、営業・製造・技術が一体となり、高精度製品の安定生産、生産効率の向上に取り組んでまいりました。その結果、売上高につきましては、製品売上高13億26百万円（前年同期比0.8%増）、商品売上高1億14百万円（前年同期比35.4%減）となり、売上高合計14億40百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益2億22百万円（前年同期比3.5%減）、経常利益2億64百万円（前年同期比4.2%増）、四半期純利益2億39百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、受動部品用の売上が減少したため、売上高10億50百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益3億34百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

②フォトマスク

当セグメントにおきましては、表示素子用と受動部品の売上がそれぞれ増加したため、売上高2億75百万円（前年同期比15.3%増）、セグメント利益については1億33百万円（前年同期比42.7%増）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、印刷用資機材等の売上が減少したため、売上高1億14百万円（前年同期比35.4%減）、セグメント利益19百万円（前年同期比29.0%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、1億35百万円増加して82億59百万円となりました。負債は、47百万円増加して8億62百万円となりました。純資産は、87百万円増加して73億97百万円となり、その結果自己資本比率は、89.6%となりました

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,623,983	3,362,950
受取手形及び売掛金	569,633	570,328
有価証券	850,001	92,463
商品及び製品	3,834	4,305
仕掛品	37,466	42,209
原材料及び貯蔵品	64,991	56,489
その他	41,130	59,541
流動資産合計	4,191,041	4,188,288
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	661,264	641,567
機械及び装置（純額）	110,647	98,163
土地	1,390,510	1,390,510
その他（純額）	21,409	59,060
有形固定資産合計	2,183,832	2,189,302
無形固定資産	4,603	4,147
投資その他の資産		
投資有価証券	1,395,075	1,621,688
その他	349,758	256,134
投資その他の資産合計	1,744,834	1,877,823
固定資産合計	3,933,270	4,071,273
資産合計	8,124,312	8,259,562
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	160,790	225,005
未払法人税等	62,509	21,357
引当金	44,055	18,588
その他	122,710	162,374
流動負債合計	390,065	427,324
固定負債		
退職給付引当金	19,061	11,182
役員退職慰労引当金	362,886	369,320
繰延税金負債	42,799	54,600
固定負債合計	424,747	435,103
負債合計	814,813	862,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	5,546,490	5,758,402
自己株式	△681,151	△825,151
株主資本合計	7,196,639	7,264,550
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	112,859	132,583
評価・換算差額等合計	112,859	132,583
純資産合計	7,309,498	7,397,134
負債純資産合計	8,124,312	8,259,562

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	1,493,854	1,440,958
売上原価	980,569	904,608
売上総利益	513,285	536,349
販売費及び一般管理費	282,825	313,912
営業利益	230,460	222,437
営業外収益		
受取利息	26,218	18,464
為替差益	312	11,803
その他	5,108	12,314
営業外収益合計	31,640	42,582
営業外費用		
投資有価証券売却損	6,832	—
固定資産除却損	498	654
その他	1,150	179
営業外費用合計	8,480	833
経常利益	253,619	264,186
特別利益		
受取弁済金	36,659	19,929
特別利益合計	36,659	19,929
税引前四半期純利益	290,278	284,116
法人税、住民税及び事業税	51,736	50,904
法人税等調整額	—	△6,104
法人税等合計	51,736	44,800
四半期純利益	238,542	239,315

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	スクリーンマスク	フォトマスク	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,077,350	238,760	1,316,111	177,743	1,493,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,077,350	238,760	1,316,111	177,743	1,493,854
セグメント利益	349,727	93,779	443,507	27,020	470,527

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	443,507
「その他」の区分の利益	27,020
全社費用（注）	△240,067
四半期損益計算書の営業利益	230,460

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	スクリーンマスク	フォトマスク	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,050,894	275,272	1,326,166	114,791	1,440,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,050,894	275,272	1,326,166	114,791	1,440,958
セグメント利益	334,486	133,863	468,350	19,185	487,535

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「スクリーン印刷用資機材」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	468,350
「その他」の区分の利益	19,185
全社費用（注）	△265,098
四半期損益計算書の営業利益	222,437

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。